

おおた文化の森

大田文化の森運営協議会
情報誌 大田文化の森運営協議会発行情報誌
http://www.ota-bunkanomori.jp/

Vol. 54
2015 WINTER

冬
新春号

『大田文化の森』から 初春のご挨拶をお届けします

新年明けましておめでとうございます。

さて昨年一年、文化の森は、NHKの朝の連続テレビ小説「花子とアン」放映を契機に第1回放送を見る会、常設展示、村岡花子&赤毛のアンフェスタ等、村岡花子さんに関するイベントで大いに賑わいました。村岡花子さんを通して改めて地元の文化、歴史といった魅力を発信できた年であったと思います。

「花子とアン」関連事業だけでなく文化の森では、地域と連携した区民主体の様々な文化活動が行われてきました。

多くの事業を展開し地域文化向上に貢献された運営協議会を始め、施設をご利用いただいた区民の皆様へ一年の感謝を申し上げます。

今年は未年。羊は、仲間同士仲良く、群れの“和”を大切にする動物です。本年も地域力の“輪”をもって皆様と連携協力し、文化の森を拠点とした区民の文化・芸術活動を益々、活性化させてまいりたいと思いますので何卒ご支援、ご協力のほど宜しくお願い申し上げます。



大田区観光・国際都市部長 田中 教彦

新年、あけましておめでとうございます。

文化の森は、今年、満14年目を迎えます。大田文化の森運営協議会は、さまざまな行事やイベント等とおして、区民の皆様の協力を得て着実に地元に着し、活動の範囲を広げてまいりました。初代の運営協議会委員の方々をはじめとして、歴代の委員さんやボランティアの方々も現役の文化プレーヤーとして現在も活動されておられる姿を拝見するにつけ、運営協議会の人材の豊富さを実感しております。

昨年は、運営協議会の運営体制や仕組みなどについて見直しされ、公平性、透明性、公開性を担保しつつ、より円滑な協議会の運営と活発な文化活動を目指して、28年度から新体制で臨むべく準備されていると伺っております。これまでの実績に加え、より活発な区民の文化活動に寄与すべく、新たな仕組みづくりが完結するよう願っております。

私ども文化の森を預かる者としましては、運営協議会の活動を支え、ご利用いただく区民の皆様がより快適に活動できるよう、職員一同、一丸となって努力してまいりたい



巻頭特集

『大田文化の森』から
初春のご挨拶をお届けします

運営協議会からのお知らせ

「文化の森でお正月!!」

2015年1月11日(日) 10:00~16:00
~今年は全館イベントでの開催です~

文化の森のお正月イベント、日本の文化を楽しんで頂ける内容です。

2015

公募事業部

素晴らしい今後の企画にご期待を

平成27年度の公募企画は、充実した、素晴らしい内容の12企画が決定しました。

事業部活動報告!

運営協議会で活躍する4つの実行委員会の前期の活動を紹介します。

多彩なコラムや読者投稿

大好き!
大田区

大田区で頑張る、人!もの!団体!を紹介する「大好き!大田区」今回は「国際都市おおた」シンポジウム。これは1964年東京オリンピック・パラリンピック50周年記念事業も兼ねて開催されたものです。

つれづれに

読者の皆様からの投書を掲載する新コラムです。

と思います。本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。

大田文化の森館長 藤田正人

新年あけましておめでとうございます。年頭にあたりご挨拶申し上げます。

26年度も残り3カ月となりました。これまで区民の皆様に素晴らしい数多くの企画を実施して頂きましたこと、心よりお礼申し上げます。又、大田文化の森全館イベントとして行いました7月の「夏祭り」、11月の「秋祭り」には、大勢の方々にご協力をいただき、多数の入場者を迎えられましたこと、大変感謝致しております。

これから年度末に向かい、今月11日に予定しております全館イベントのお正月企画「文化の森でお正月!!」をはじめ、まだまだたくさんの企画実施が予定されております。楽しい企画となりますよう努力致しますと同時に、多くの区民の皆様のご来場をお待ち申し上げます。

大田文化の森運営協議会は、区民の皆様が「より楽しく」「より親しみある」文化活動が出来ますよう、又「より解りやすい運営協議会」を目指して昨年より体制の見直しを検討してまいりましたが、28年度より実施される運びとなりました。今年27年はその準備期間として大変重要な一年となります。私共運営協議会はこれからも皆様方の良きサポーターを目指し努力してまいりたいと思っております。どうぞ本年もご協力ご支援賜りますようよろしくお願い申し上げます。

大田文化の森運営協議会会長 後藤 展行



アウトリーチ活動報告!

大浦区役所で「大田文化の森運営協議会紹介パネル展」を開催しました。

大田文化の森運営協議会
運協だより



「新井宿特別出張所竣工」の様子をご報告致します

文化の森イベントスケジュール

イベント開催情報
「文化の森何でもあり」

今月もたくさんのイベント目白押しで皆さんの参加お待ちしております。

文化の森について アクセス&MAP

文化の森の簡単な説明と、各種交通アクセスなどを紹介しています。

編集後記

編集長からのメッセージと編集スタッフのご紹介です。

皆さまの投稿お待ちしております

情報誌「おおた文化の森」は読者のみなさまと編集部が一緒につくる誌面です。暮らしの中の「ちょっといい話」(300字以内)を掲載いたしたく、みなさまのご投稿をお待ちしています。採用の方には記念品を差し上げます。

郵送の場合は〒143-0024 大田区中央2-10-1 大田文化の森運営協議会 投稿係宛、FAXの場合は03-3772-0704、メールの場合は、info@ota-bunkanomori.jpまで。

誌面でのご紹介は姓名(ペンネームでも結構)町名とさせていただきますが、住所、氏名、年齢、電話番号を明記してください。

申し込み・問い合わせ先

〒143-0024 大田区中央2-10-1
大田文化の森運営協議会まで
電話:03-3772-0770
FAX:03-3772-0704

■往復はがきに「講座名」・氏名・住所・電話番号(FAX)をご記入願います(1枚のはがきに1講座)。申込多数の場合は抽選となります。

■ホール・多目的室で開催されるイベントのチケットは、原則自由席で、発売は大田文化の森受付になります。

大田文化の森Vol.54Web版
2015年1月1日発行
発行 大田文化の森運営協議会
編集人 池田 昭宣
Design: [NPO法人クリエイター支援機構](#)

〒143-0024 東京都大田区中央2-10-1
電話 03-3772-0770
FAX03-3772-0704
E-mail:info@ota-bunkanomori.jp
大田文化の森運営協議会Webサイト
<http://www.ota-bunkanomori.jp/>



文化プレーヤー (ボランティア) 募集

大田文化の森運営協議会では、日頃から多彩な催しを行っていますが、その実施にあたって企画・立案、サポート、さらに講師・出演者としての登録や写真・ビデオ撮影など文化活動を支える良き仲間を募っています。この文化プレーヤー(ボランティア)のプレーヤーという言葉には「楽しむ・遊ぶ・表現する・演じる」という意味が込められています。ご希望される方は文化の森4階運営協議会事務局までお問い合わせください。

※大田文化の森運営協議会ホームページからも登録することができます。

<http://www.ota-bunkanomori.jp>

- 受付時間: 月~金曜 9:00~18:00
- 電話: 03-3772-0770 FAX: 03-3772-0704
- 住所: 〒143-0024 大田区中央2-10-1

おおた文化の森

大田文化の森運営協議会
情報誌 大田文化の森運営協議会発行情報誌
<http://www.ota-bunkanomori.jp/>

Vol. 54
2015 WINTER

冬
新春号

「文化の森でお正月!!」

2015年1月11日(日) 10:00～16:00
～今年は全館イベントでの開催です～

大道芸でおめでとよう 主催 大田文化の森 運営協議会



昨年のお正月イベント (ホールイベント/大道芸の様子)

明けましておめでとうございます。文化の森からまた新しい年が始まりました。お正月イベントを開催して、3年目を迎え全館イベントになりました。大田文化の森運営協議会では、日本のお正月らしさを身近な地域で楽しんで頂けるように、伝統文化の継承になることを目指しています。赤ちゃんから世代を越えて百歳の方でも一緒に楽しめるようなプログラムとなっています。

【ホール】

総勢50名弱の東京都認定ヘブンアーティスト(5名)を含んだ楽しめるパフォーマンス。昔懐かしい大道芸のオンパレード! たくさんの大道芸が一同に大集合です。広場にも、登場予定で



昨年のお正月イベント
(集会棟/書き初めコーナーの様子)

巻頭特集

『大田文化の森』から
初春のご挨拶をお届けします

運営協議会からのお知らせ

「文化の森でお正月!!」

2015年1月11日(日) 10:00～16:00
～今年は全館イベントでの開催です～

文化の森のお正月イベント、日本の文化を楽しんで頂ける内容です。

2015

公募事業部

素晴らしい今後の企画にご期待を

平成27年度の公募企画は、充実した、素晴らしい内容の12企画が決定しました。

事業部活動報告!

運営協議会で活躍する4つの実行委員会の前期の活動を紹介します。

多彩なコラムや読者投稿

大好き!
大田区

大田区で頑張る、人!もの!団体!を紹介する「大好き!大田区」今回は「国際都市おおた」シンポジウム。これは1964年東京オリンピック・パラリンピック50周年記念事業も兼ねて開催されたものです。

つれづれに

読者の皆様からの投書を掲載する新コラムです。

す。
ホールホワイエ（ロビー）では、新春らしいお琴と尺八の生演奏をお届けします。似顔絵コーナーもあります。

【集会棟】

1階 展示コーナー「お正月を感じよう！展」

昔ながらのお正月、凧や羽子板の展示、子どもの書き初めや作品、くじ引きもあります。

全館イベントのご案内受付・スタンプラリーのスタート地点です。

3階 お食事処

お一人様でもお食事が楽しめるようにお席を用意しました。手作りの暖かい祝い汁・お汁粉他、ゆっくり休んで1日過ごせるように気配り目配りボランティアの方々がガンバります。

和室 着付けコーナー

先着50名の方 着物をお持ちになれば、無料にて着付けをサービス致します。

4階 書き初めコーナー

手ぶらで、半紙の書き初めと畳一枚ほどの大紙に大筆文字が書けます。今年の目標をしたためましょう。お休み処 お菓子釣りゲーム・バルーンアートなど

5階 多目的室

お琴と尺八生演奏、ラ・メール・ルーチェ（クラシックオペラ）、津軽三味線、文化箏など、お正月らしいコンサートをお楽しみ下さい。ホワイエ（ロビー）では、初釜の点てだしのお抹茶を無料にて100名様にサービス致します。

【広場】

木遣り・纏い、獅子舞、お囃子、お餅つき（子ども用有）、模擬店もあります。昔遊びは、ベーゴマ・けん玉・羽根付き・大縄跳びなどで遊べます。

「国際都市おおた」にふさわしく外国の方のためのインフォメーションコーナーもあります。新しい年のステキな始まりになるように是非お出かけ下さい。心よりお待ちしております。

お正月実行委員長 太田黒 恵



昨年のお正月イベント
(広場/お餅つきの様子)

アウトリーチ活動報告！

大浦区役所で「大田文化の森運営協議会紹介パネル展」を開催しました。

大田文化の森運営協議会
運協だより

「新井宿特別出張所竣工」の様子をご報告致します

文化の森イベントスケジュール

イベント開催情報
「文化の森何でもあり」

今月もたくさんのイベント目白押しで皆さんの参加お待ちしております。

文化の森について アクセス&MAP

文化の森の簡単な説明と、各種交通アクセスなどを紹介しています。

編集後記

編集長からのメッセージと編集スタッフのご紹介です。

皆さまの投稿お待ちしております

情報誌「おおた文化の森」は読者のみなさまと編集部が一緒につくる誌面です。暮らしの中の「ちょっといい話」(300字以内)を掲載いたしたく、みなさまのご投稿をお待ちしています。採用の方には記念品を差し上げます。

郵送の場合は〒143-0024 大田区中央2-10-1 大田文化の森運営協議会 投稿係宛、FAXの場合は03-3772-0704、メールの場合は、info@ota-bunkanomori.jpまで。

誌面でのご紹介は姓名(ペンネームでも結構)町名とさせていただきますが、住所、氏名、年齢、電話番号を明記してください。

申し込み・問い合わせ先

〒143-0024 大田区中央2-10-1
大田文化の森運営協議会まで
電話：03-3772-0770
FAX：03-3772-0704

■往復はがきに「講座名」・氏名・住所・電話番号(FAX)をご記入願います(1枚のはがきに1講座)。申込多数の場合は抽選となります。

■ホール・多目的室で開催されるイベントのチケットは、原則自由席で、発売は大田文化の森受付になります。

大田文化の森Vol.54Web版
2015年1月1日発行
発行 大田文化の森運営協議会
編集人 池田 昭宣
Design: [NPO法人クリエイター支援機構](#)

〒143-0024 東京都大田区中央2-10-1
電話 03-3772-0770
FAX03-3772-0704
E-mail:info@ota-bunkanomori.jp
大田文化の森運営協議会Webサイト
<http://www.ota-bunkanomori.jp/>

2015 公募事業部 素晴らしい今後の企画にご期待を

大田文化の森運営協議会では、広く区民から企画を募り（公募）公募事業部が、審

査・面談・実施を行なっています。平成27年度の公募企画は、充実した、素晴らしい内容の12企画が決定しました。平成27年4月～平成28年3月の開催を目指し準備を進めています。

今年4月から開催される予定の平成27年度公募企画は以下の通りです。

1. ホール企画

- (1) 名曲の花束～どこかで聞いたクラシック～
- (2) ピアノで奏でるヨーロッパの香り
- (3) 親子で楽しむオペラの世界

2. 集会室等企画

- (1) 数独を楽しもう！
- (2) 仕分け上手wa片づけも上手
- (3) 骨盤・股関節 らくらく健康体操
- (4) シニアヨガ～50歳以上のかたのやさしいヨガ
- (5) 実践的マンション防災対策セミナー
- (6) アメリカンペアダンスを踊ろう
- (7) 親子で楽しむきらきら☆リトミックコンサート
- (8) 天然石プレスレット作り～カラーセラピーアートで楽しい毎日
- (9) になりたい自分になる！親子未来図ワークショップ

平成27年度も、ピアノ・オペラコンサート、数独、健康講座、リトミックコンサート、ペアダンス等、区民のみなさんの参加が期待できる素晴らしい企画があります。運営協議会が企画から実施までを全面的にサポートし、「区民文化の創造と発信」にふさわしい内容として、これからも魅力的な企画の実現に向けて取り組んでまいります。

公募事業部長 内田 荘太郎

おおた文化の森

大田文化の森運営協議会
情報誌 大田文化の森運営協議会発行情報誌
http://www.ota-bunkanomori.jp/

Vol. 54
2015 WINTER

冬
新春号

事業部活動報告!

公募事業部

平成26年度の公募企画は、12企画すべて予定通り実施となり、終了しました。

4月の「心豊かに暮らす～生きた経済を学ぼう」は、経済・証券の基礎知識を体系的に学ぶ講座として大田区で初めて実施され、6回の講座に延べ321名の熱心な受講者があり、継続的に開講の希望が寄せられ終了しました。5・6月の「アンチエイジング 整美体操」は、4回で延べ122人が集い、笑いの体操とヨガの呼吸法を組み合わせせた「笑いヨガで～ワハハッ!」は3回で延べ92名と、健康志向を裏付ける人気でした。7月の「消しゴムはんこを彫って、押してミニバックを作ろう」は、子育て中の若いお母さんを含め大勢の女性が気軽に楽しく参加しました。乾燥コケを湿らせワイヤーで巻きつけ動物を作った「ドライモスで動物トピアリーを作ろう!」は、小学生も参加し、可愛い作品と共に楽しい夏休みの思い出を残しました。

平成27年度の公募企画は、前頁で紹介した掲載の通りです。大いにご期待ください。



昨年4月実施企画

「心豊かに暮らす～生きた経済を学ぼう」



昨年7月実施企画 「消しゴムはんこを彫って押してミニバックを作ろう」

公募事業部長 内田荘太郎

巻頭特集

『大田文化の森』から
初春のご挨拶をお届けします

運営協議会からのお知らせ

「文化の森でお正月!!」

2015年1月11日(日) 10:00～16:00
～今年は全館イベントでの開催です～

文化の森のお正月イベント、日本の文化を楽しんで頂ける内容です。

2015

公募事業部

素晴らしい今後の企画にご期待を

平成27年度の公募企画は、充実した、素晴らしい内容の12企画が決定しました。

事業部活動報告!

運営協議会で活躍する4つの実行委員会の前期の活動を紹介します。

多彩なコラムや読者投稿

大好き!
大田区

大田区で頑張る、人!もの!団体を紹介する「大好き!大田区」今回は「国際都市おおた」シンポジウム。これは1964年東京オリンピック・パラリンピック50周年記念事業も兼ねて開催されたものです。

つれづれに

読者の皆様からの投書を掲載する新コラムです。

文化プレーヤー事業部

今年度の自主事業部は、継続企画の充実を図りました。まず、毎年大変好評いただいている「文化の森シネマ館」の拡充を行いました。3年前まで通例であった夏のシネマ館を復活して「大田文化の森子どもシネマ館」と命名し、親子で楽しめるラインナップ（ライフ～いのちをつなぐ物語～、やなせたかしシアター ハルのふえ、アンパンマンが生まれた日）で、延べ330名の方に来場いただきました。大田文化の森夏祭りとはコラボして、夏休みに照準を合わせたので、多くの来場者を獲得できたと喜んでいきます。



「文化の森子どもシネマ館」
配布チラシより



「文化の森シネマ館」
配布チラシより

また、10月には恒例の“文化の森シネマ館”を開催しました。2012年公開のミュージカル映画「レ・ミゼラブル」を上映しましたが、想像以上の反響をいただき、1回上映の予定を、午後の部・夜の部の2回上映に変更して対応し、389名の方に来場していただきました。今後も、地域に還元できる企画や自主事業部でしかできない企画の検討を図っていきたく思います。これからは、研修交流会・ソプラノ歌手MASAMIさん（奥村昌見）のコンサート等の企画検討をし、自主事業部の活性化をしていきます。奮って、ご参加ください。

自主事業部長 木股 宏章

文化プレーヤー事業部

文化プレーヤー事業部では、200余名の文化プレーヤー登録者の方々と運営協議会委員が一緒になって活動出来ることを常に模索しています。活動の範囲は企画立案・企画運営・企画サポートなど広範囲になり、文化プレーヤーのみなさんが、暑い日も寒い日も雨の日も運営協議会のイベントが実施される時には、一体化して全体を事故のないようにボランティア活動を頑張っています。

イベントは、参加者皆さまの笑顔があればまずは成功かと思えます。各実行委員会の皆さまと文化プレーヤーの方々の地道な努力や地域に生きるニーズ探しや、今必要なこと、地域との連携も考慮しながらの、今後の文化プ



「手話ダンスの世界を
のぞいてみませんか!？」より

アウトリーチ活動報告!

大浦区役所で「大田文化の森運営協議会紹介パネル展」を開催しました。

大田文化の森運営協議会
運協だより



「新井宿特別出張所竣工」の様子をご報告致します

文化の森イベントスケジュール

イベント開催情報
「文化の森何でもあり」

今月もたくさんのイベント目白押しで皆さんの参加お待ちしております。

文化の森について アクセス&MAP

文化の森の簡単な説明と、各種交通アクセスなどを紹介しています。

編集後記

編集長からのメッセージと編集スタッフのご紹介です。

皆さまの投稿お待ちしております

情報誌「おおた文化の森」は読者のみなさまと編集部が一緒につくる誌面です。暮らしの中の「ちょっといい話」(300字以内)を掲載したたく、みなさまのご投稿をお待ちしています。採用の方には記念品を差し上げます。

郵送の場合は〒143-0024 大田区中央2-10-1 大田文化の森運営協議会 投稿係宛、FAXの場合は03-3772-0704、メールの場合は、info@ota-bunkanomori.jpまで。

誌面でのご紹介は姓名(ペンネームでも結構)町名とさせていただきますが、住所、氏名、年齢、電話番号を明記してください。

申し込み・問い合わせ先

〒143-0024 大田区中央2-10-1
大田文化の森運営協議会まで
電話:03-3772-0770
FAX:03-3772-0704

■往復はがきに「講座名」・氏名・住所・電話番号(FAX)をご記入願います(1枚のはがきに1講座)。申込多数の場合は抽選となります。

■ホール・多目的室で開催されるイベントのチケットは、原則自由席で、発売は大田文化の森受付になります。

大田文化の森Vol.54Web版
2015年1月1日発行
発行 大田文化の森運営協議会
編集人 池田 昭宣
Design: [NPO法人クリエイター支援機構](http://www.ota-bunkanomori.jp/)

〒143-0024 東京都大田区中央2-10-1
電話 03-3772-0770
FAX03-3772-0704
E-mail:info@ota-bunkanomori.jp
大田文化の森運営協議会Webサイト
<http://www.ota-bunkanomori.jp/>

レーヤー事業部での活躍が益々期待されま
す。

これからのイベントは、超高齢社会を乗り越
えて行くための新しい考え方も必要ですし、
認知症もひとり暮らしの方も増え続けていま
す。せめて文化の森に来てイベントに参加し
たり、楽しい仲間と達成感を味わいながら、
明日への気力や活力を養っていただくお手伝
いが出来るよう願っています。

これまでの活動状況は、「手話ダンスの世界
をのぞいて見ませんか?」「バルーンアート入門講座」「浪曲の世界～広沢虎造を知
り、語り、元気になろう～」等の企画を開催して、大いに盛り上がりしております。

今後のイベントにつきましては、好評企画の「歌ひろば～みんなで歌って元気に
～」をはじめ、継続企画の「おはなしのへや」等みんなで一緒に楽しめるイベントの
実施を検討中です。

あなたも是非ご一緒に“文化プレーヤー事業部”の仲間になって見ませんか！文化の
森4階事務局にお越しください。

毎月第3木曜日の15:00～和気あいあいと意見の交換を行っております。ご興味あ
る方は、是非ご参加くださいませ。

文化プレーヤー事業部長 太田黒 恵



「おはなしのへや」より

■おた文化の森は隔月1万部発行、大田区公共施
設・郵便局などにあります。

森の文化のおおた

大田文化の森運営協議会
情報誌 大田文化の森運営協議会発行情報誌
http://www.ota-bunkanomori.jp/

Vol. 54
2015 WINTER

冬
新春号

大好き! 大田区

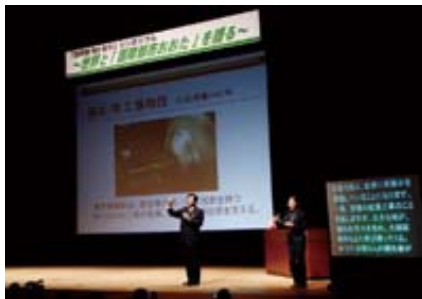
大田区で頑張る、人!もの!団体!を紹介する
「大好き!大田区」をどうぞご覧ください。

「国際都市おおた」シンポジウムに寄せて

昨年12月1日、大田区民ホールアブリコにて、「国際都市おおた」シンポジウムが開催されました。これは1964年東京オリンピック・パラリンピック50周年記念事業も兼ねて開催されたもので、当日は会場がほぼ満席の中、大田区長松原忠義氏によるあいさつの後、第1部の基調講演が始まりました。

第1部は、元NHKワシントン支局長・外交ジャーナリスト・作家の手嶋龍一氏による講演でした。タイトルは「アジア半島の時代をどう生き抜くかー国際都市おおたの新たな針路ー」。モノづくりのまち大田区にある工場のネットワークと技術力は、大田区の魅力の一つであるということから講演はスタートしました。また、ここ数年、地球温暖化の影響で出現した北極海航路は、アジアとヨーロッパを最短で結ぶ新たなルートとして世界的に注目されており、この航路を日本でも今後活用していくことが重要であるとのことでした。最後に、東アジアのハブ空港を目指す羽田空港は、モノ・ヒトの集結点として新たな未来を先導していく位置づけとなるとの結びで講演は終了しました。

第2部はパネルディスカッションでした。コーディネーターは明治大学教授市川宏雄氏、パネリストは松原大田区長、手嶋龍一氏、女子サッカー選手・なでしこジャパンの丸山桂



第1部基調講演で講演する手嶋龍一氏



シンポジウムのコーディネーターとパネリストの方々

巻頭特集

『大田文化の森』から
初春のご挨拶をお届けします

運営協議会からのお知らせ

「文化の森でお正月!!」

2015年1月11日(日) 10:00~16:00
~今年は全館イベントでの開催です~

文化の森のお正月イベント、日本の文化を楽しんで頂ける内容です。

2015

公募事業部

素晴らしい今後の企画にご期待を

平成27年度の公募企画は、充実した、素晴らしい内容の12企画が決定しました。

事業部活動報告!

運営協議会で活躍する4つの実行委員会の前期の活動を紹介します。

多彩なコラムや読者投稿

大好き!
大田区

大田区で頑張る、人!もの!団体!を紹介する「大好き!大田区」今回は「国際都市おおた」シンポジウム。これは1964年東京オリンピック・パラリンピック50周年記念事業も兼ねて開催されたものです。

つれづれに

読者の皆様からの投書を掲載する新コラムです。

里奈氏、国際ジャーナリスト・エッセイストのドラ・トーザン氏、東京商工会議所副会頭・大田観光協会会長の田中常雅氏により始められ、「国際都市おおた」の発信力について多様な意見が交わされました。外国人は日本人のおもてなしの心や文化、歴史、生活、モノづくり、下町の雰囲気に興味をもっているため、その点をツアーで紹介する等、大田区の魅力を発信していくことが重要であるという意見が出されました。また、私たち区民も、外国人への偏見をなくし、共生意識をもつことが大切であることを確認し終了となりました。短い時間でしたが、身を乗り出して聴講する方も多く、「国際都市おおた」としての今後の課題を考えるきっかけとなる、大変充実したシンポジウムでした。

取材:運営委員 佐藤 邦子

つれづれに

路傍の石 神 甲太郎

「文化の森」の程近く、池上旧道の四つ辻に、古き地史を語りかけるように、風化し石刻が読めない石柱が立ち、その斜め向かいに「いにしへの東海道」と標された石碑が建つ。その蔭の垣に、旧き石柱に変わり、「旧新井宿出土橋跡/昭和五十三年十一月有志建之」と刻まれた小さな石標が埋め込まれている。その角地の際に、また小さな擬石の円柱が立ち、銘板に「櫻のプロムナード」と標されて、上部に道すじの図が画かれている。

馬込九十九谷の寺郷の谷間からの湧き水がせせらぎとなり流れ、この地の人はこの水路を沢尻川と云った。内川の源流である。このせせらぎは、この地の宅地化が進むとともに、やがて暗渠となり、さらに今では櫻が映える遊歩道となった。

出土橋跡から家々の間を縫うように佐伯山の裾を通り、西へ馬込櫻並木へとプロムナードの流れを辿ると、五つ叉地蔵尊の手前の路傍に「子母澤橋」と刻まれていた小さな四角い石標が対に二つ、目を掛ける人もなく、孤高を楽しむように、ちょこなんと埋められている。

この辺りを地の人はシオザッパラと称んだ。新井宿子母澤である。今その昔の荏原の田園風景の名残りを語る人が少なくなった。この地の趣きにそそられたのか、時代小説の大家はその筆名を子母澤寛とした。又この地で暮らした画匠川端龍子(りゅうし)はその自叙伝「画人生涯筆一管」の中で次のように述べている。

「私は明治四十二年大森へ移り住んでから大正九年までに三度も普請をした。後年普請道楽などといわれたとおり、大なり小なり普請が好きで・・・、その三度目の普請は現に住んでいる新井宿の御形荘だった。・・・新居を御形荘と名づけたよりどころは、ここの小字が子母澤というので、その字を逆に母子とすれば、こちら一面に生えている母子草、すなわち御形(春の七草一つである)、その御形の字面が絵に描くものにとっては、特に大自然の姿に憧憬する自分の心にとっては、適切な意が寓されているように思われたので、これをとって新居に命名したのである。

私が大森へ移り住んだのは、西園寺さんの別荘と、新派の俳優川上音二郎の住宅と、ほかに東京人の別荘らしいものが四、五軒しかなかったころで、東海道線の汽車



子母澤橋跡の両脇にたたずむ石碑



アウトリーチ活動報告!

大浦区役所で「大田文化の森運営協議会紹介パネル展」を開催しました。



「新井宿特別出張所竣工」の様子をご報告致します

文化の森イベントスケジュール

イベント開催情報 「文化の森何でもあり」

今月もたくさんのイベント目白押しで皆さんの参加お待ちしております。

文化の森について アクセス&MAP

文化の森の簡単な説明と、各種交通アクセスなどを紹介しています。

編集後記

編集長からのメッセージと編集スタッフのご紹介です。

皆さまの投稿お待ちしております

情報誌「おおた文化の森」は読者のみなさまと編集部が一緒につくる誌面です。暮らしの中の「ちょっといい話」(300字以内)を投稿いたしたく、みなさまのご投稿をお待ちしています。採用の方には記念品を差し上げます。

郵送の場合は〒143-0024 大田区中央2-10-1 大田文化の森運営協議会 投稿係宛、FAXの場合は03-3772-0704、メールの場合は、info@ota-bunkanomori.jpまで。

誌面でのご紹介は姓名(ペンネームでも結構)町名とさせていただきますが、住所、氏名、年齢、電話番号を明記してください。

申し込み・問い合わせ先

〒143-0024 大田区中央2-10-1
大田文化の森運営協議会まで
電話:03-3772-0770
FAX:03-3772-0704

■往復はがきに「講座名」・氏名・住所・電話番号(FAX)をご記入願います(1枚のはがきに1講座)。申込多数の場合は抽選となります。

■ホール・多目的室で開催されるイベントのチケットは、原則自由席で、発売は大田文化の森受付になります。

大田文化の森Vol.54Web版
2015年1月1日発行
発行 大田文化の森運営協議会
編集人 池田 昭宣
Design: [NPO法人クリエイター支援機構](#)

〒143-0024 東京都大田区中央2-10-1
電話 03-3772-0770
FAX03-3772-0704
E-mail:info@ota-bunkanomori.jp
大田文化の森運営協議会Webサイト
<http://www.ota-bunkanomori.jp/>

の線路を挟んで海まで見通しの麦畑だった。そしてそのころ盛んに栽培していた水蜜桃の花が、麦の緑に咲き映えていて、夏は新居のつい前の小川に蛍がすいすいと光っていたことを想うと、この辺も随分と変わったものである。」

龍子の新井宿子母澤への思いいれを感じさせる一文でもある。私たちの「まち」の昔の姿が彷彿と浮かんでくる。

※筆者の「神 甲太郎」は、大田文化の森運営協議会の文化プレーヤーの方です

おおた文化の森

大田文化の森運営協議会
情報誌 大田文化の森運営協議会発行情報誌
http://www.ota-bunkanomori.jp/

Vol. 54
2015 WINTER

冬
新春号

アウトリーチ活動報告！

アウトリーチ（外部広報活動）を終えて
in
「大田区役所展示スペース」

昨年、2014年11月21日～27日まで大田区役所本庁舎1階展示スペースにて、広報事業部企画として、「大田文化の森運営協議会紹介パネル展」を開催しました。運営協議会の概要と日頃の活動成果をパネルで紹介し、アテンド（案内人）を設けて、ざっくばらんに楽しい会話ができるようにしました。また、運営協議会季刊情報誌のこれまでの歩みを創刊号～50号(記念号)までをパネル化して展示もしました。

蒲田地区の区民のみなさまを中心に、区役所にお越しの方々にご覧いただくことができ、本拠地を旧区役所跡に置く「大田文化の森」の認知度アップに貢献できたと考えています。今後は、継続的に大田区役所展示スペースを始め、各特別出張所等での持続的な広報のアウトリーチを目指して、活動していきたいと思っております。

なお、運営協議会では、日々活動を続けていますので文化の森に足を運んでいただけたら幸いです。



パネル展開催時の様子



広報事業部 池田 昭宣

巻頭特集

『大田文化の森』から
初春のご挨拶をお届けします

運営協議会からのお知らせ

「文化の森でお正月!!」

2015年1月11日(日) 10:00～16:00
～今年は全館イベントでの開催です～

文化の森のお正月イベント、日本の文化を楽しんで頂ける内容です。

2015

公募事業部

素晴らしい今後の企画にご期待を

平成27年度の公募企画は、充実した、素晴らしい内容の12企画が決定しました。

事業部活動報告！

運営協議会で活躍する4つの実行委員会の前期の活動を紹介します。

多彩なコラムや読者投稿

大好き!
大田区

大田区で頑張る、人！もの！団体！を紹介する「大好き！大田区」今回は「国際都市おおた」シンポジウム。これは1964年東京オリンピック・パラリンピック50周年記念事業も兼ねて開催されたものです。

つれづれに

読者の皆様からの投書を掲載する新コラムです。



「新井宿特別出張所竣工」報告

昨年に着工して以来1年余りの工事期間を経て、新井宿特別出張所新庁舎が竣工しました。場所は池上通りを挟んで「大田文化の森」の向かい。開所式は「大田文化の森」の広場とホールで挙行させていただきました。新庁舎は近隣施設とも調和した外観であり、新井宿地区の新たなランドマークとして地域の皆様に一層親しんでいただける出張所にしていきたいと考えています。

新庁舎の1階にはギャラリースペースが設けられ、新井宿地区の見所や馬込文士村等、周辺地域の魅力を紹介する展示を行っていきます。2階には新たに地域防災倉庫を設置し、地域防災の拠点としての機能をより高めていきます。また、3階の大会議室には、ピクチャーレールや可動式パネル等の設備があり、会議室としてはもちろん、絵画等の展示会場としてもご利用いただけます。

これからは「大田文化の森」との連携をさらに高め、互いに関連した事業を実施することにより、新井宿地区が「魅力あふれる文化のまち」として発展することに寄与していきたいと考えています。

※筆者の「神 甲太郎」は、大田文化の森運営協議会の文化プレーヤーの方です



新井宿特別出張所新庁舎全景



新井宿特別出張所新庁舎
開所式の様子 (2014.11.30)

アウトリーチ活動報告!

大浦区役所で「大田文化の森運営協議会紹介パネル展」を開催しました。

運協だより

大田文化の森運営協議会



「新井宿特別出張所竣工」の様子をご報告致します

文化の森イベントスケジュール

イベント開催情報 「文化の森何でもあり」

今月もたくさんのイベント目白押しで皆さんの参加お待ちしております。

文化の森について アクセス&MAP

文化の森の簡単な説明と、各種交通アクセスなどを紹介しています。

編集後記

編集長からのメッセージと編集スタッフのご紹介です。

皆さまの投稿お待ちしております

情報誌「おおた文化の森」は読者のみなさまと編集部が一緒につくる誌面です。暮らしの中の「ちょっといい話」(300字以内)を掲載いたしたく、みなさまのご投稿をお待ちしています。採用の方には記念品を差し上げます。

郵送の場合は〒143-0024 大田区中央2-10-1 大田文化の森運営協議会 投稿係宛、FAXの場合は03-3772-0704、メールの場合は、info@ota-bunkanomori.jpまで。

誌面でのご紹介は姓名(ペンネームでも結構)町名とさせていただきますが、住所、氏名、年齢、電話番号を明記してください。

申し込み・問い合わせ先

〒143-0024 大田区中央2-10-1
大田文化の森運営協議会まで
電話:03-3772-0770
FAX:03-3772-0704

■往復はがきに「講座名」・氏名・住所・電話番号(FAX)をご記入願います(1枚のはがきに1講座)。申込多数の場合は抽選となります。

■ホール・多目的室で開催されるイベントのチケットは、原則自由席で、発売は大田文化の森受付になります。

大田文化の森Vol.54Web版
2015年1月1日発行
発行 大田文化の森運営協議会
編集人 池田 昭宣
Design: [NPO法人クリエイター支援機構](#)

〒143-0024 東京都大田区中央2-10-1
電話 03-3772-0770
FAX03-3772-0704
E-mail:info@ota-bunkanomori.jp
大田文化の森運営協議会Webサイト
<http://www.ota-bunkanomori.jp/>

おおた文化の森

大田文化の森運営協議会
情報誌 大田文化の森運営協議会発行情報誌
<http://www.ota-bunkanomori.jp/>

Vol. 54
2015 WINTER

冬
新春号

イベント開催情報 「文化の森何でもあり」

全館イベント

■文化の森でお正月!!

2015年の幕開けを、お餅つき、獅子舞、お囃子、木遣り、纏い、大道芸、書き初め、昔遊びなどのお正月の伝統行事で楽しみましょう。

□開催日時：1月11日（日）10：00～16：00 □会場：大田文化の森 全館

ホール・多目的室

■津軽三味線と洋楽器、ホントは仲良し!?

クライス室内合奏団による小編成のアンサンブルと津軽三味線奏者の土生みさおさんによる面黒いコンサート。

□開催日時：2月14日（土）14：00～16：00 開場13：30 □会場：大田文化の森ホール □対象：小学生以上（未就学児同伴不可） □チケット代：1000円（大田文化の森1階フロント・アプリコ・区民プラザで12月2日より発売中）全席自由 □定員：220名

■文化の森 俳句大会

早春を飾る俳句の祭典。選ばれた優秀作品をその選評や作者のお話とともに楽しむ。選者は区内在住の俳人、加藤瑠璃子、伊東睦子、川口利夫の三人。

□開催日時：3月1日（日）13：30～16：00 開場13：00 □会場：大田文化の森ホール □対象：小学生以上（未就学児同伴不可） □参加費：無料 □定員：抽選で150名 □締切：2月6日（金）必着（はがき1枚に同伴者1名記名可）

■時代を越えて 歌い継がれる名曲コンサート

時代を越えて歌い継がれる名曲の数々を、童謡からオペラまでソプラノ歌手MASAMIが楽しいトークを交えながら歌います。

□開催日時：3月6日（金）19：00～20：30 開場18：30 □会場：大田文化の森ホール □対象：小学生以上（未就学児同伴不可） □参加費：500円 □定員：抽選で200名 □締切：2月20日（金）必着（はがき1枚に同伴者1名記名可）

■ワイワイ! ガヤガヤ! カントリーミュージック in おおた

古くて新しいカントリーミュージック。会場みんなで歌って、踊って盛り上がりましょう!

□開催日時：3月7日（土）13：30～15：30 開場13：00 □会場：5階 多目的室 □対象：どなたでも □チケット：1000円（2月2日（月）より、4階運営協議会事務局で販売開始。9：00～17：00（土、日、祭日、休館日を除く） □定員：150名

巻頭特集

『大田文化の森』から
初春のご挨拶をお届けします

運営協議会からのお知らせ

「文化の森でお正月!!」

2015年1月11日（日）10:00～16:00
～今年は全館イベントでの開催です～

文化の森のお正月イベント、日本の文化を楽しんで頂ける内容です。

2015

公募事業部

素晴らしい今後の企画にご期待を

平成27年度の公募企画は、充実した、素晴らしい内容の12企画が決定しました。

事業部活動報告!

運営協議会で活躍する4つの実行委員会の前期の活動を紹介します。

多彩なコラムや読者投稿

大好き!
大田区

大田区で頑張る、人!もの!団体を紹介する「大好き!大田区」今回は「国際都市おおた」シンポジウム。これは1964年東京オリンピック・パラリンピック50周年記念事業も兼ねて開催されたものです。

つれづれに

読者の皆様からの投書を掲載する新コラムです。

■歌ひろば Part2

歌うことで元気になる！ 歌声喫茶を思い出し、童謡唱歌、ラジオ歌謡等を生演奏とカラオケで思い切り歌いましょう！

□開催日時：3月16日（月）13：30～16：30 開場13：00 □会場：5階 多目的室 □対象：どなたでも □参加費：300円 □定員：抽選で180名 □締切：3月2日（月）必着（はがき1枚に同伴者1名記名可）

■文化の森シネマ館～特別篇～「世界の果ての通学路」「もういちど」の2本立て

1本目は、『MASAI マサイ』のパスカル・プリソンが監督を担当し、四つの異なる地域で長時間かけて通学する子どもたちの姿を追ったドキュメンタリー。登場するのは、ケニアをはじめ、それぞれの地域の個性豊かな子どもたち。将来の夢をキラキラとした瞳で語る彼らの純粋さとひたむきにほだされる。2本目は、「笑点」の出演でも知られる落語家の林家たい平が、企画と主演を務めた時代劇。監督は、人気アーティストのPVやライブ映像を手掛けてきた板屋宏幸。

□開催日時：3月20日（金）13：30（開場） 1本目14：00～「世界の果ての通学路」 2本目15：30～「もういちど」 □会場：大田文化の森ホール □対象：どなたでも（未就学児同伴不可） □参加費：無料 □定員：抽選で200名 □締切：3月6日（金）必着（はがき1枚に同伴者1名記名可）

体験してみよう！

■小学生パソコン教室（3回制）

パソコンの扱い方から文字入力（タイピングの基礎）、パソコンの仕組み、Wordの初歩を学んでみよう！（パソコン一式持参が必要です。）

□開催日時：2月22日・3月1日・8日（各日曜）9：30～11：30 □会場：3階 第1集会室 □対象：小学校3～6年生 □参加費：1500円（3回分） □定員：抽選で15名
□締切：2月15日（日）必着

■「笑いヨガ」元気でイキイキ・スッキリ！（2回制）

みんなと一緒に笑いましょう。信じられないくらいスッキリします！

□開催日時：3月9日・16日（各月曜）14：00～16：00
□会場：4階 第3・4集会室 □対象：20歳以上どなたでも □参加費：500円（2回分） □定員：抽選で40名
□締切：2月20日（金）必着

■春休み企画!! 花いっぱいのでイースターエッグを作ろう

生卵の中身を出した後ペイントし、イースターエッグを作ります。エッグを中心に春の花を飾り付けましょう。

□開催日時：3月31日（火）13：30～15：30 □会場：3階 工芸室 □対象：6歳（年長）～高校生 □参加費：500円 □定員：抽選で25名 □締切：3月17日（火）必着

申し込み・問い合わせ

〒143-0024大田区中央2-10-1 4階大田文化の森運営協議会

電話：03-3772-0770 / FAX：03-3772-0704

ホームページ：<http://www.ota-bunkanomori.jp/>

■ 往復はがきに「講座名」・氏名・年齢（学年）・住所・電話番号を明記（はがき1枚に1講座、原則1名/組まで）。

■ 保育対象は満6ヶ月以上の未就学児。希望者は企画申込時に上記に加え「保育希望」・対象児の氏名・月齢も明記。1人1回500円。

■ 特記のない場合は未就学児の同伴はご遠慮ください。

■ 事前販売のチケットは全自由席、大田文化の森1階総合受付及びアプリコ、区民プラザで販売。

■ お申し込みが一定数に達しない等のときは、講座を中止または延期する場合があります。

アウトリーチ活動報告！

大浦区役所で「大田文化の森運営協議会紹介パネル展」を開催しました。

大田文化の森運営協議会
運協だより

「新新宿特別出張所竣工」の様子をご報告致します

文化の森イベントスケジュール

イベント開催情報
「文化の森何でもあり」

今月もたくさんのイベント目白押しで皆さんの参加お待ちしております。

文化の森について アクセス&MAP

文化の森の簡単な説明と、各種交通アクセスなどを紹介しています。

編集後記

編集長からのメッセージと編集スタッフのご紹介です。

皆さまの投稿お待ちしております

情報誌「おおた文化の森」は読者のみなさまと編集部が一緒につくる誌面です。暮らしの中の「ちょっといい話」(300字以内)を掲載いたしたく、みなさまのご投稿をお待ちしています。採用の方には記念品を差し上げます。

郵送の場合は〒143-0024 大田区中央2-10-1 大田文化の森運営協議会 投稿係宛、FAXの場合は03-3772-0704、メールの場合は、info@ota-bunkanomori.jpまで。

誌面でのご紹介は姓名（ペンネームでも結構）町名とさせていただきますが、住所、氏名、年齢、電話番号を明記してください。

申し込み・問い合わせ先

〒143-0024 大田区中央2-10-1

大田文化の森運営協議会まで

電話：03-3772-0770

FAX：03-3772-0704

■ 往復はがきに「講座名」・氏名・住所・電話番号（FAX）をご記入願います（1枚のはがきに1講座）。申込多数の場合は抽選となります。

■ ホール・多目的室で開催されるイベントのチケットは、原則自由席で、発売は大田文化の森受付になります。

大田文化の森Vol.54Web版

2015年1月1日発行

発行 大田文化の森運営協議会

編集人 池田 昭宣

Design: NPO法人クリエイター支援機構

〒143-0024 東京都大田区中央2-10-1

電話 03-3772-0770

FAX03-3772-0704

E-mail:info@ota-bunkanomori.jp

大田文化の森運営協議会Webサイト

<http://www.ota-bunkanomori.jp/>

おおた文化の森

大田文化の森運営協議会
情報誌 大田文化の森運営協議会発行情報誌
<http://www.ota-bunkanomori.jp/>

Vol. 54
2015 WINTER

冬
新春号

おおた文化の森カタログ 森の森ってどんなところ?何をやっているの?

Q1. 大田文化の森って?

大田区が2001年11月3日文化の日に開設した区民の文化活動支援のための中心施設です。

その目的は、「区民の自主的な文化活動の拠点として、区民が集い、参加して、交流することを目的として旧大田区役所跡地に建設された施設」です。

大田文化の森は区民が学び、演じ、交流を行う文化創造の拠点として中心的な役割を果たします。施設の管理運営は、「公益財団法人大田区文化振興協会」があたり、利用しやすく、より親しみやすい施設を目指しています。



Q2. どんな施設なの?

ホール：(定員259名)、集会棟(5階建)、広場(185㎡)で構成され、地下には有料駐車場(30台)があります。1階には、展示コーナー・スポーツスタジオ・音楽室があります。2階には情報館(図書コーナー・マルチメディアコーナー)、3階には集会室・和室・美術室・工芸室・調理室があります。4階には集会室・運営協議会事務室、5階には多目的室があります。



Q3. 運営・管理はどうしているのかな?

■ 施設管理について

施設管理は「(公財)大田区文化振興協会が行っています。集会棟1階に事務室と受付窓口があります。詳しくは、利用案内・HP(ホームページ)をご覧ください。

■ 事業(企画)運営について

事業(企画)運営は、「大田文化の森運営協議会」が行っています。集会棟4階に事務局があります。事業には、様々なものがありますが、大田区長から委嘱された運営委員と任意登録の文化プレーヤー(文化ボランティア)によって、実施、運営しています。



Q4. どんな利用ができるの?

巻頭特集

『大田文化の森』から
初春のご挨拶をお届けします

運営協議会からのお知らせ

「文化の森でお正月!!」

2015年1月11日(日) 10:00~16:00
~今年は全館イベントでの開催です~

文化の森のお正月イベント、日本の文化を楽しんで頂ける内容です。

2015

公募事業部

素晴らしい今後の企画にご期待を

平成27年度の公募企画は、充実した、素晴らしい内容の12企画が決定しました。

事業部活動報告!

運営協議会で活躍する4つの実行委員会の前期の活動を紹介します。

多彩なコラムや読者投稿

大好き!
大田区

大田区で頑張る、人!もの!団体を紹介する「大好き!大田区」今回は「国際都市おおた」シンポジウム。これは1964年東京オリンピック・パラリンピック50周年記念事業も兼ねて開催されたものです。

つれづれに

読者の皆様からの投書を掲載する新コラムです。

■ 貸館利用する場合

○大田文化の森1階受付で直接申し込む（うぐいすネットへの登録が必要）。

○大田区HPから、[うぐいすネット（コンピュータを活用した登録制の申込システム）](#)を利用するか、うぐいすネットが設置されている大田区の集会施設から申し込む。



問い合わせ：受付窓口（集会棟1階）9：00～19：

00

電話/ **03-3772-0700**

（公財）大田区文化振興協会HP：<http://www.ota-bunka.or.jp/>

■ 企画をしてみたい！ ボランティアをしたい！

（主に文化活動・企画運営のお手伝い）

○活動に参加するには、文化プレーヤーに登録する必要があります。

直接お越しただいで登録するか、運営協議会HPから登録することもできます。



問い合わせ：運営協議会事務局（集会棟4階）9：

00～17：00 電話/ **03-3772-0770**

大田文化の森運営協議会HP：<http://www.ota-bunkanomori.jp/>



ティーラウンジすばるで、 コーヒープレイクはいかが

広場に面した、まるくのぞいたガラス張りの喫茶店。それが、ティーラウンジ「すばる」です。

知的障害者の就労支援の場として、大田区知的障害者育成会が運営させていただいています。より多くの区民の皆様とのふれあいの場として、今後も活動を続けて参ります。

香り高いコーヒーと、気軽なお食事メニューで、ご来店をお待ちしています。

営業時間 10:00～17:30

TEL 03-3772-4050

定休日 隔週月曜日・全館休館日



アウトリーチ活動報告！

大浦区役所で「大田文化の森運営協議会紹介パネル展」を開催しました。

大田文化の森運営協議会
運協だより



「新井宿特別出張所竣工」の様子をご報告致します

文化の森イベントスケジュール

イベント開催情報
「文化の森何でもあり」

今月もたくさんのイベント目白押しで皆さんの参加お待ちしております。

文化の森について アクセス&MAP

文化の森の簡単な説明と、各種交通アクセスなどを紹介しています。

編集後記

編集長からのメッセージと編集スタッフのご紹介です。

皆さまの投稿お待ちしております

情報誌「おおた文化の森」は読者のみなさまと編集部が一緒につくる誌面です。暮らしの中の「ちょっといい話」(300字以内)を掲載いたしたく、みなさまのご投稿をお待ちしています。採用の方には記念品を差し上げます。

郵送の場合は〒143-0024 大田区中央2-10-1 大田文化の森運営協議会 投稿係宛、FAXの場合は03-3772-0704、メールの場合は、info@ota-bunkanomori.jpまで。

誌面でのご紹介は姓名(ペンネームでも結構)町名とさせていただきますが、住所、氏名、年齢、電話番号を明記してください。

申し込み・問い合わせ先

〒143-0024 大田区中央2-10-1

大田文化の森運営協議会まで

電話：03-3772-0770

FAX：03-3772-0704

■往復はがきに「講座名」・氏名・住所・電話番号(FAX)をご記入願います(1枚のはがきに1講座)。申込多数の場合は抽選となります。

■ホール・多目的室で開催されるイベントのチケットは、原則自由席で、発売は大田文化の森受付になります。

大田文化の森Vol.54Web版

2015年1月1日発行

発行 大田文化の森運営協議会

編集人 池田 昭宣

Design: [NPO法人クリエイター支援機構](#)

〒143-0024 東京都大田区中央2-10-1

電話 03-3772-0770

FAX03-3772-0704

E-mail:info@ota-bunkanomori.jp

大田文化の森運営協議会Webサイト

<http://www.ota-bunkanomori.jp/>

大田区役所 大田文化の森運営...

日本, 〒143-0024 東京都大田区中央2-10-1

保存

[拡大地図を表示](#)

■おた文化の森は隔月1万部発行、大田区公共施設・郵便局などにあります。



[Googleマップで大きな地図を見る](#)



404. That's an error.

The requested URL /maps/sv was not found on this server. That's all

[Googleマップで大きな地図を見る](#)

バスの場合、どの駅から乗っても「大田文化の森」停留所で下車、徒歩1分

■東急池上線池上駅より

東急バス上池上循環 大井町駅行き、品川駅行き、大森駅行きに乗車

■JR大森駅（西口）より

東急バス上池上循環 池上駅行き、蒲田駅行き、洗足池行きに乗車

■JR蒲田駅（西口）

東急バス大井駅行き 荏原町駅入り口行きに乗車

連絡先

■大田文化の森運営協議会事務局

〒143-0024 大田区中央2-10-1

電話：03-3772-0770/FAX：03-3772-0704

おおた文化の森

大田文化の森運営協議会
情報誌 大田文化の森運営協議会発行情報誌
http://www.ota-bunkanomori.jp/

Vol. 54
2015 WINTER

冬
新春号

編集後記

新春の候、読者のみなさまは、ますますご繁栄のこととお慶び申し上げます。
街の空気が研ぎ澄まされて、イルミネーションが一番きれいな時期ですね。
さて、お手元の「情報誌54号」は、いかがでしたでしょうか…。創刊時以来のカラー紙面作りに挑戦しました。昨年発行の「情報誌51号」よりリニューアルを進めてまいりましたが、今号は『新春号』と銘打ち（特別号）として、発行させていただきました。評判がよければ、今後のカラー化に向けた検討材料にさせていただきたいと思えます。

来年度へ向けて、季刊誌「おおた文化の森運営協議会」の強化と広報活動のアウトリーチを継続的にやりたいと思っております。今後とも、広報事業部を、よろしくお願い致します。

読者のみなさんには、53号より募集しています「つれづれに」の投稿記事を引き続き、募集しますので、下記注意点を確認の上、ご投稿ください。

編集長 池田 昭宣

※投稿される方は、「つれづれに」係と明記して、末頁の運営協議会事務局住所宛に郵送をお願い致します。

※投稿記事が採用された場合は、連絡させていただきますので、連絡先の明記をお願いします。（応募記事多数の場合は、編集会議で採用記事を決定させていただきますので、ご理解とご了解をお願いします。）

※投稿記事を応募された皆様の個人情報、情報誌の掲載記事以外で使用しないことを約束いたします。（情報誌HP版含む）

* * 紙面構成の都合上、5頁に編集後記を掲載させていただきましたので、ご了解をお願いいたします。* *

編集スタッフ紹介

池田 昭宣
小川 洋夫
國廣 孝栄
後藤 展行
佐藤 邦子
福野 幸雄
松浦 克巳
奥田 和子

巻頭特集

『大田文化の森』から
初春のご挨拶をお届けします

運営協議会からのお知らせ

「文化の森でお正月!!」

2015年1月11日（日）10:00～16:00
～今年は全館イベントでの開催です～

文化の森のお正月イベント、日本の文化を楽しんで頂ける内容です。

2015

公募事業部

素晴らしい今後の企画にご期待を

平成27年度の公募企画は、充実した、素晴らしい内容の12企画が決定しました。

事業部活動報告!

運営協議会で活躍する4つの実行委員会の前期の活動を紹介します。

多彩なコラムや読者投稿

大好き!
大田区

大田区で頑張る、人！もの！団体！を紹介する「大好き！大田区」今回は「国際都市おおた」シンポジウム。これは1964年東京オリンピック・パラリンピック50周年記念事業も兼ねて開催されたものです。

つれづれに

読者の皆様からの投書を掲載する新コラムです。

アウトリーチ活動報告！

大浦区役所で「大田文化の森運営協議会紹介パネル展」を開催しました。



「新井宿特別出張所竣工」の様子をご報告致します

文化の森イベントスケジュール

イベント開催情報 「文化の森何でもあり」

今月もたくさんのイベント目白押しで皆さんの参加お待ちしております。

文化の森について アクセス&MAP

文化の森の簡単な説明と、各種交通アクセスなどを紹介しています。

編集後記

編集長からのメッセージと編集スタッフのご紹介です。

皆さまの投稿お待ちしております

情報誌「おおた文化の森」は読者のみなさまと編集部が一緒につくる誌面です。暮らしの中の「ちょっといい話」(300字以内)を掲載いたしたく、みなさまのご投稿をお待ちしています。採用の方には記念品を差し上げます。

郵送の場合は〒143-0024 大田区中央2-10-1 大田文化の森運営協議会 投稿係宛、FAXの場合は03-3772-0704、メールの場合は、info@ota-bunkanomori.jpまで。

誌面でのご紹介は姓名(ペンネームでも結構)町名とさせていただきますが、住所、氏名、年齢、電話番号を明記してください。

申し込み・問い合わせ先

〒143-0024 大田区中央2-10-1

大田文化の森運営協議会まで

電話:03-3772-0770

FAX:03-3772-0704

■往復はがきに「講座名」・氏名・住所・電話番号(FAX)をご記入願います(1枚のはがきに1講座)。申込多数の場合は抽選となります。

■ホール・多目的室で開催されるイベントのチケットは、原則自由席で、発売は大田文化の森受付になります。

大田文化の森Vol.54Web版

2015年1月1日発行

発行 大田文化の森運営協議会

編集人 池田 昭宣

Design: [NPO法人クリエイター支援機構](#)

〒143-0024 東京都大田区中央2-10-1

電話 03-3772-0770

FAX03-3772-0704

E-mail:info@ota-bunkanomori.jp

大田文化の森運営協議会Webサイト

<http://www.ota-bunkanomori.jp/>

